

広島城三の丸歴史館の外観デザインに関する今後の検討の流れ

1 外観デザインの基本的な考え方

広島城の展示整備に関する懇談会における意見を踏まえ、広島城三の丸歴史館の外観デザインの基本的な考え方を次のとおりとする。

広島城三の丸歴史館は、博物館機能を十分に発揮できることを前提とした上で、かつての広島城三の丸に位置し、また、内堀を挟んで隣接する表御門や石垣など周囲景観との調和を図る必要があることなどを踏まえ、階高や屋根形状を含め、近世の歴史的な雰囲気醸し出す「歴史ゾーン」にふさわしい外観のデザインを検討する必要がある。

2 検討の進め方

今後、「広島市都市デザインアドバイザー会議」において、建築、都市景観等の専門家の意見を聴取する。

なお、同会議における検討状況等については、今後開催する広島城の展示整備に関する懇談会において報告を行う。

【スケジュール】

区分	令和4年		令和5年
	7月～9月	10月～12月	1月～3月
本事業	公募開始（募集期間）	設置等予定者の選定（12月）	公募設置等計画の認定 基本協定等の締結（2月）
広島城の展示整備に関する懇談会		第2回開催（10月） 第3回開催（12月）	第4回開催（3月）
広島市都市デザインアドバイザー会議		検 討	

（参考） 広島城の展示整備に関する懇談会の開催スケジュール

[第2回懇談会]

日時：令和4年10月頃

議事：広島城三の丸歴史館の基本設計について（建築・展示設計に係る条件等）

[第3回懇談会]

日時：令和4年12月頃

議事：広島城三の丸歴史館の基本設計について

（外観デザインに係る検討状況を含め、建築・展示設計の中間報告）

[第4回懇談会]

日時：令和5年3月頃

議事：広島城三の丸歴史館の基本設計について（外観デザインを含め、建築・展示設計（案）の報告）